

大和大学社会学部と兵庫県洲本市の協働による 地域課題解決に向けた取り組み

大和大学社会学部 得能弘一(教授)
佐々木正明(教授)
永井琉太(3回生)
中川康志郎(同)

目次



自己紹介

域学連携事業参加の背景

活動内容

今後の課題



2022年4月より得能教授を代表として洲本市との域学連携事業を開始

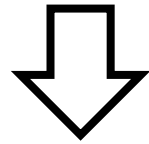
主な活動内容としては、

- ・「レトロなまち歩き」への参加
- ・SDG研究推進室ラーメンプロジェクトでの活動
- ・米山地区での活動 である。

「レトロなまち歩き」への参加



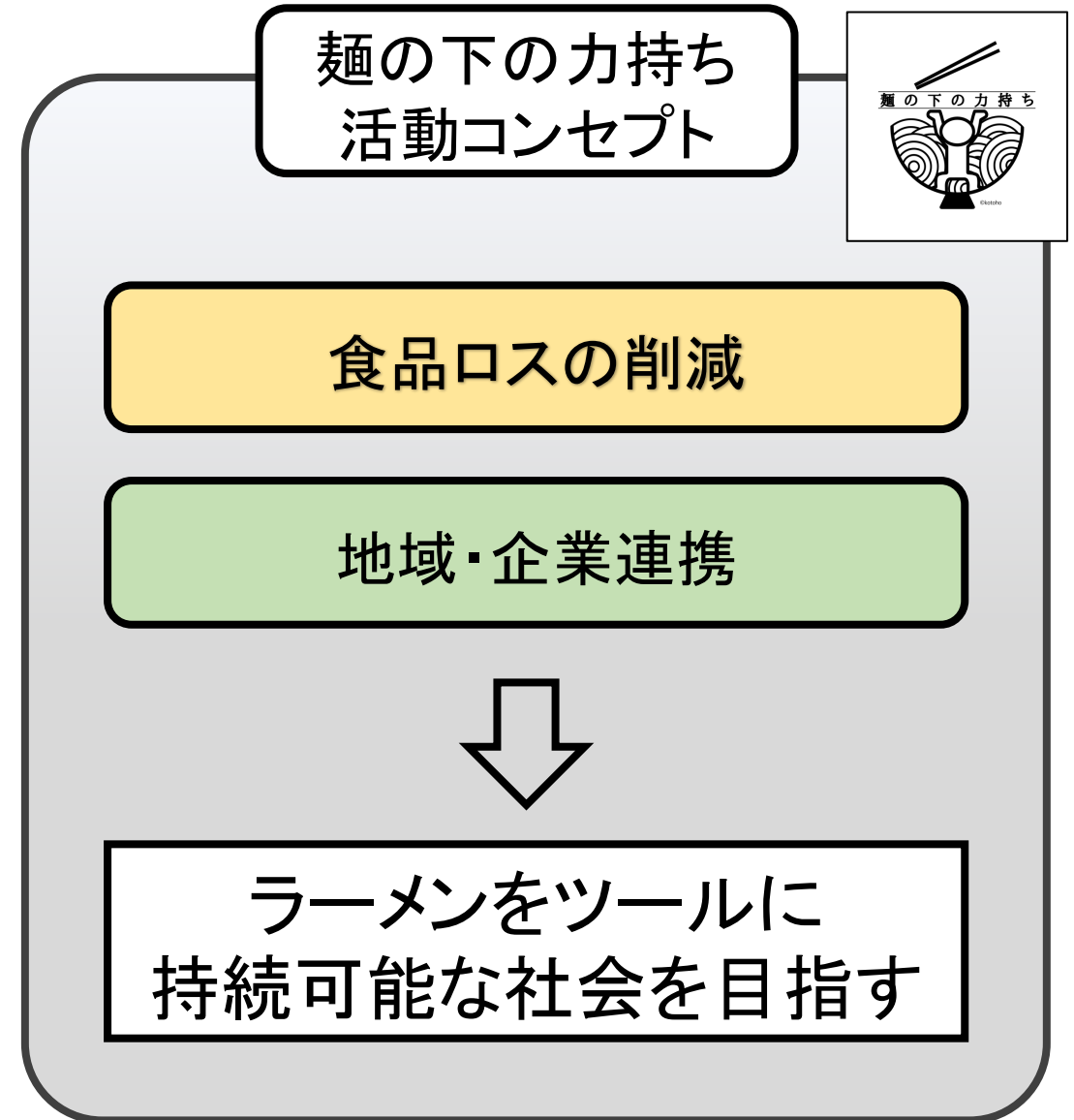
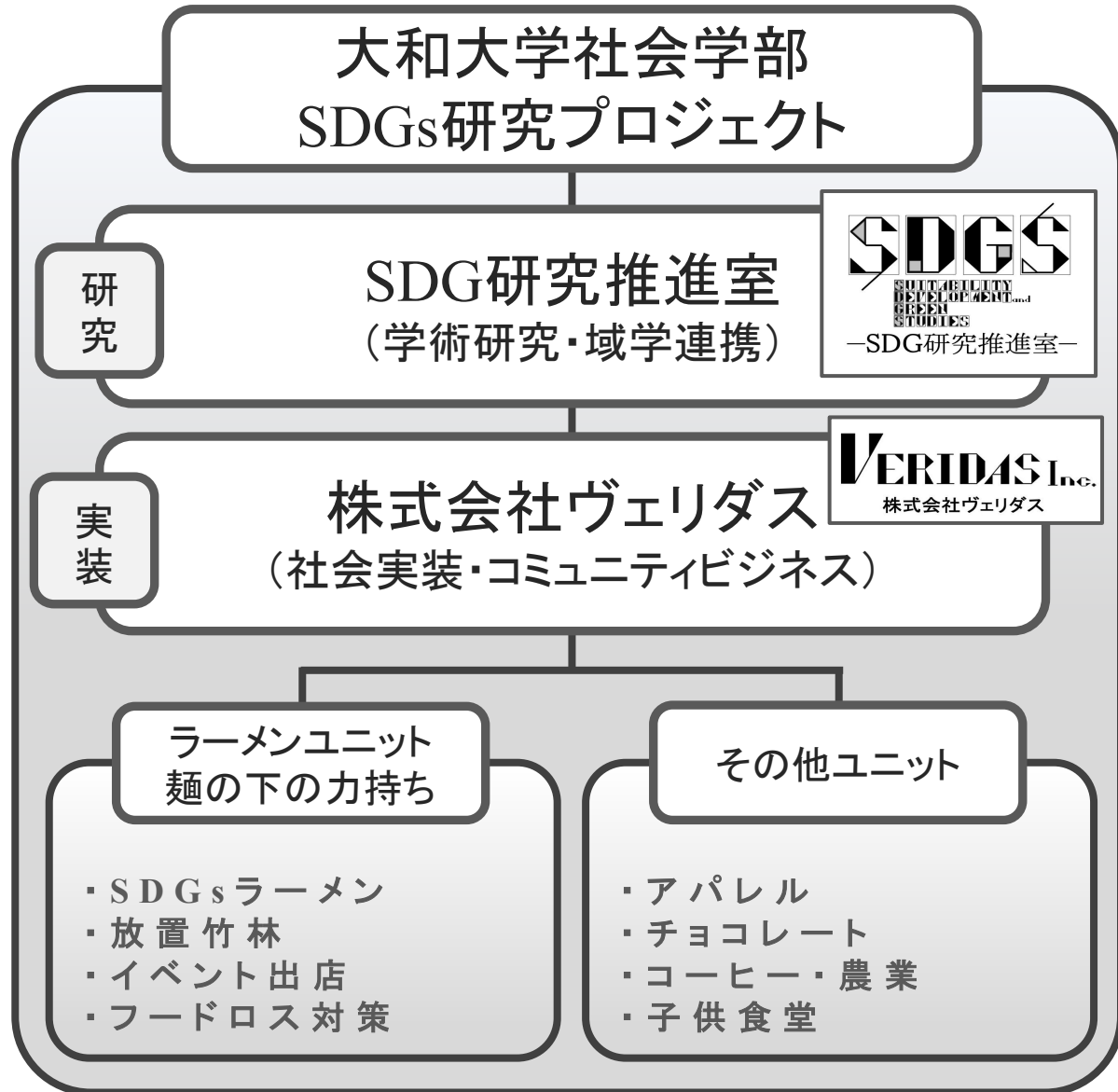
第18回城下町洲本「レトロなまち歩き」(2022.5)に運営スタッフとして、学生と教員が参加
第19回城下町洲本「レトロなまち歩き」(2022.10)に運営スタッフとして、学生と教員が参加
第20回城下町洲本「レトロなまち歩き」(2023.4)に運営スタッフとして、学生が参加
洲本ガイド育成講座「歴史」(2022年度)に、学生が参加
洲本ガイド育成講座「竹林」(2022年度)に、学生が参加



学生たちは、海と山が近い自然の豊かさや
「昭和レトロ」な街並みに感動し、洲本市の魅力に
充分に引き付けられていた。



学生団体「麺の下の力持ち」とは



活動報告



2022.05 『SAKANA&JAPAN FESTIVAL2022』(吹田市・大阪万博記念公園) 出店

2022.07 『七夕祭』(大和大学)にてラーメンの提供

2022.09 『すいたフェスタ』(吹田市・大阪万博記念公園) 出店

2022.10 『秋のふれあい青空市』(洲本市) 出店

2022.11 『ハルカス学園祭』(大阪市・近鉄あべの百貨店) 出店

2023.03 『SAKANA&JAPAN FESTIVAL2023』(吹田市・大阪万博記念公園) 出店

2023.04 兵庫県洲本市で竹林整備を実施

『第20回城下町レトロな洲本街歩き』(洲本市) 出店

2023.07 兵庫県洲本市で竹林整備を実施

『七夕祭』(大和大学)にて兵庫県洲本市と取り組む域学連携の成果報告

2023.09 『すいたフェスタ2023』(吹田市・大阪万博記念公園) 出店

『日本計画行政学会第46回全国大会』にて洲本市との域学連携事業を研究報告

ー洲本市の竹林プロジェクトを事例にー



食品ロス対策への取り組み

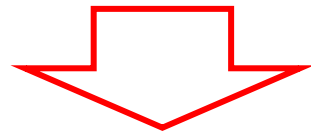


淡路島ソーラーファーム(米山地区)

×

麺の下の力持ち

傷や規格外サイズの玉ねぎや
人参、キャベツなどの野菜
→商品にならない為捨てられてしまう



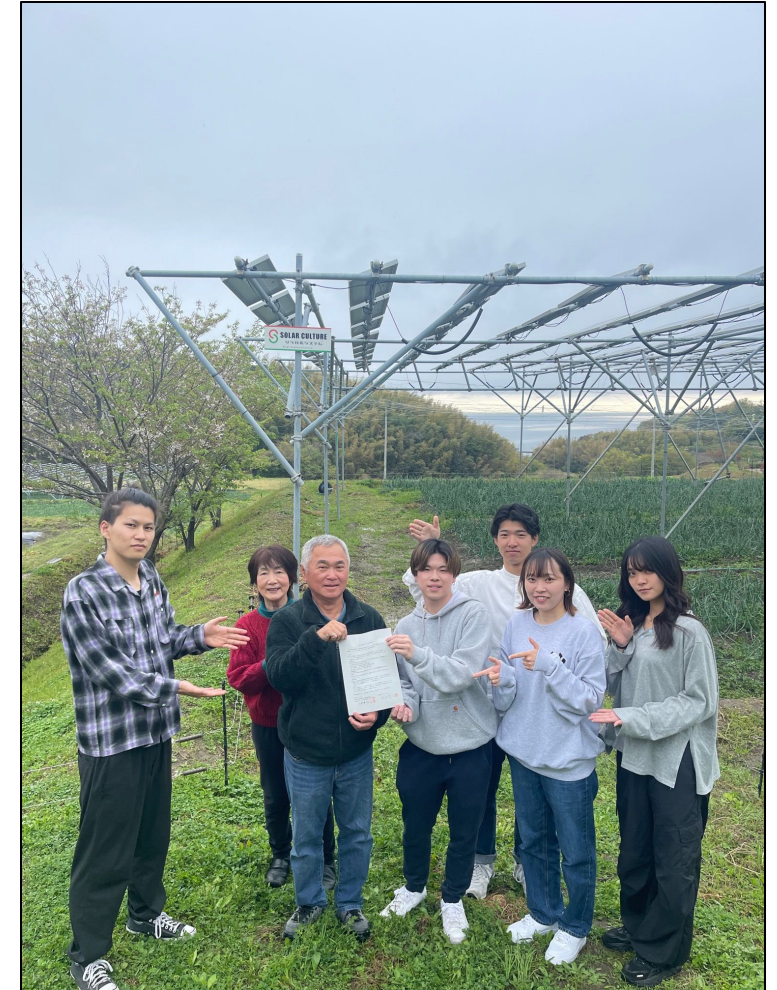
ラーメンのスープやトッピングで使用



SDGs連携協定の締結



持続可能な社会へ向けての取り組みを強化
地産地消や旬産旬消もキーワード
学生との定期的な交流に



放置竹林への取り組み

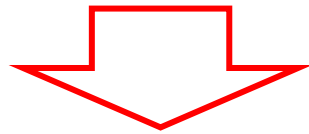


小林さん、葛さん(千草竹林地区)

×

麺の下の力持ち

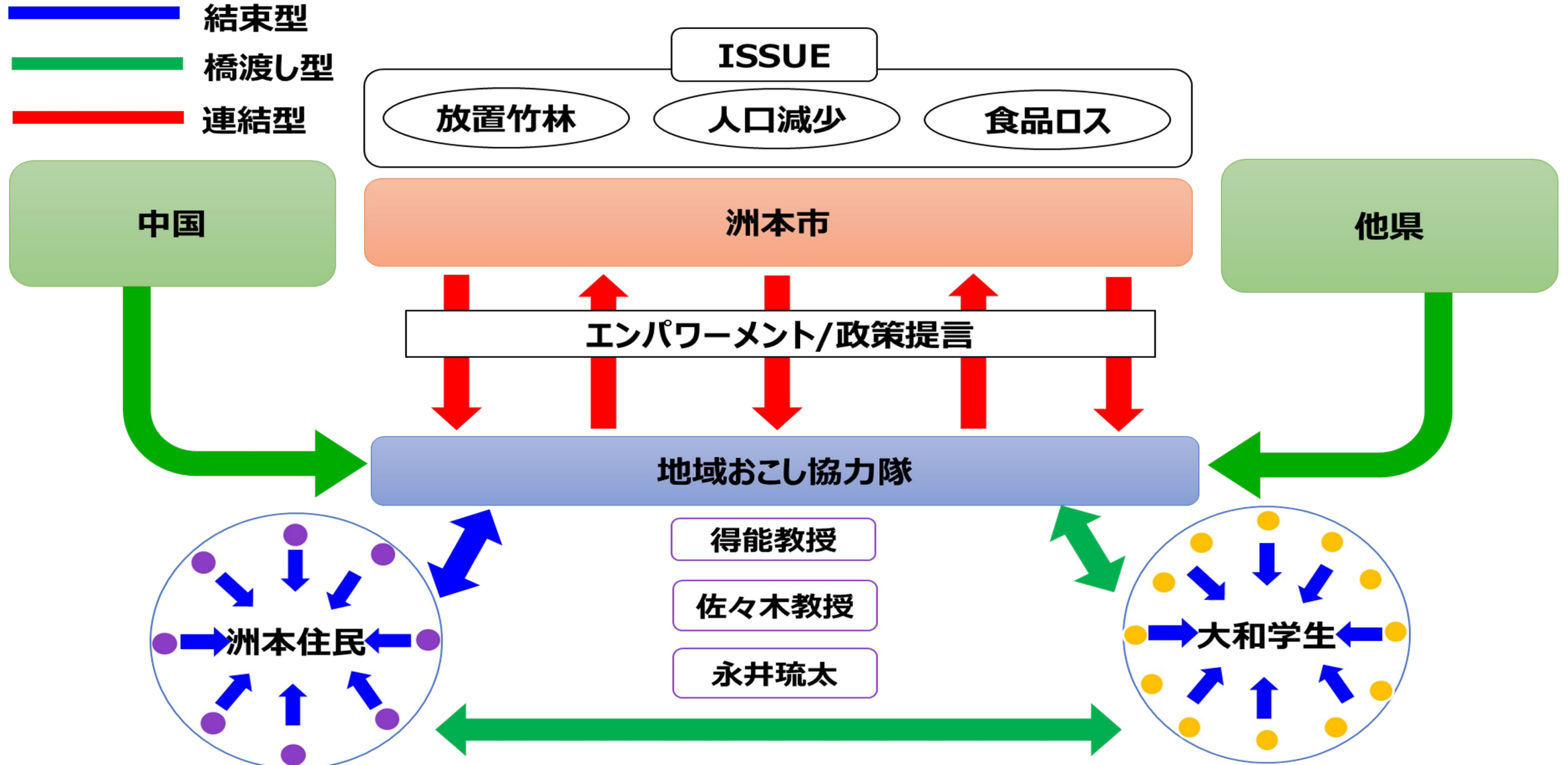
少子高齢化より担い手が不足している
竹林整備を学生が実施



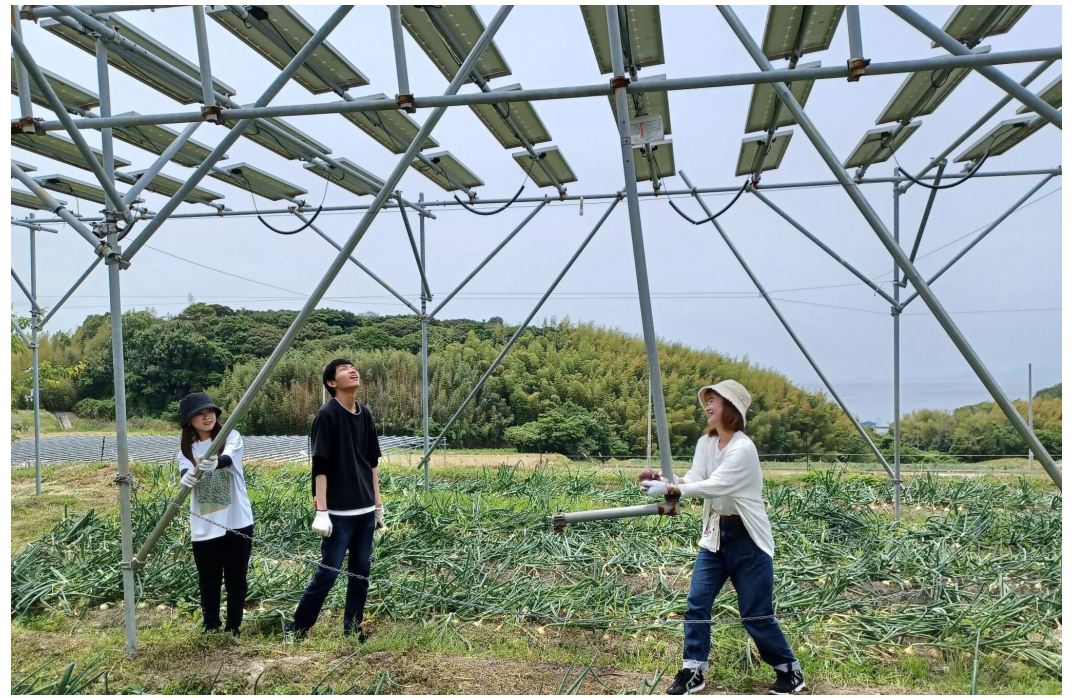
学生と地域おこし協力隊が
竹林の有効活用を考え企画



日本計画行政学会での報告(中川2023より)



洲本市五色町都志米山 農業集落の将来性について



『ローカル・ジャーナリズム論』の授業で玉ねぎ掘りを実施

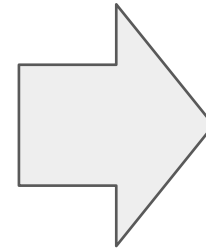
参加学生の声

「体験させてもらうことで農業の楽しさについて知ることができる、まずは積極的に若者が農業や淡路島について調べていくべきだと思った」

「農業体験会やバーベキューのようなイベントを開いたりすることで少しでも多くの人に興味を持ってもらえるよう工夫していくことで地域活性化に役立つと考える」

「ソーラーシェアリングが現在の淡路島が直面している人口減少問題解決のための切り口になることを実感した」

「農業の楽しさについて多くの人に広めていくことで興味を持ってもらうことが淡路島の地域活性化に繋がると私は考えます」



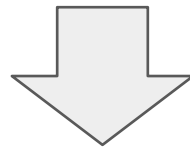
◎アグリツーリズムの可能性

◎ソーラーシェアリング
農業による環境対策学習効果

◎大都市圏から週末ボランティアで農業従事者を増やす

課題は3点

- ①大都市圏の若者に魅力をアピールできていない
- ②リーズナブルな長期滞在施設を拡充する必要性
- ③アクセス手段の悪さ補う工夫と新たな人材活用



大都市圏の大学生は淡路島にとっての宝庫



ご清聴ありがとうございました

本研究において、調査並びにインタビューへご協力頂きました
皆様に、心より御礼申し上げます。